

かしはらし シルバー人材センター かわらばん

NO. 122 2024年9—10月号
7月末会員数：487名
(女性：182名・男性：305名)
会員平均年齢：75.3歳

発行責任者 岡本 恵美
編集者 武智 里絵

(公社) 榎原市シルバー人材センター 〒634-0075 榎原市小房町11番1号(榎原市中央公民館1階)

TEL0744-26-2560 FAX0744-26-2561

《令和6年7月定例事務連絡会》



令和6年7月3日(水)午前9時30分から中央公民館3F講堂で、71名の出席で開催しました。初めに、**柘谷副理事長**より挨拶と①熱中症対策の徹底②安全保護具の着用③夏期作業でのヒューマンエラーを起こさない安全作業の徹底の注意喚起がありました。



梅崎安全就業対策委員長から「令和6年度 シルバー人材センター事業 安全・適正就業強化月間実施要領」について説明があり、①安全・適正就業全国統一スローガンは「安全は無理せず 焦らず 油断せず」で、これに加えて重篤事故の6割を占める墜落・転落事故の撲滅を念頭に緊急スローガンとして「大丈夫 その慢心が 命取り」が定められた②重篤事故につながる就業の見直し③事故要因の分析と防止対策の徹底④安全就業対策の総点検の実施⑤就業途上における交通事故防止など重点項目が提示された他①7-9月の安全標語②熱中症対策と命を守る行動の徹底③虫さされ対策の注意喚起等があり、**平井安全就業コンサルタント**から安全パトロール4~6月実施 12件の報告がありペットボトルでの燃料移送、刃に絡まった草を取り除くときにエンジンを切っていなかった、路上作業(駐車)では作業中コーンを設置し安全確保を行っていたとの報告がありました。



川端事務局長補佐より**集合時間帯の車両の混雑**に関して各職群の事務所集合時間の遵守と周辺住居への配慮が求められました。また、総務委員会藤裏理事より「シルバー川柳」の募集について報告がありました。

2024. 7-9月期安全就業標語

【身を守る 保護具をつけて 安全作業】

《高齢者交通安全・サギ対策講習会》



令和6年7月3日(水)中央公民館3F講堂で「高齢者交通安全・サギ対策講習会」を開催しました。まずサギ対策講習では、**榎原警察署 生活安全課 西岡防犯アドバイザー**から県内特殊詐欺事件の発生状況、特殊詐欺の手口の説明があり、被害に遭わないために①迷惑電話防止機器を利用する②個人情報や暗証番号を教えない③自治体職員、警察官、金融機関職員が暗証番号を聞くことやキャッシュカードを取りに来ることはありません④電話でお金の話はサギと疑い、一旦電話を切って家族等に確認する⑤未納料金等の支払名目で電子マネーを購入させることはありません⑥ATMでお金が返ってくることはありません⑦現金を宅配便で送ってはいけませんなどの対策を受講しました。また、講習日の7月3日は20年ぶりに新紙幣が発行される日で、新紙幣発行にかかわる詐欺に注意の話がありました。





交通安全講習会は、**榎原警察署 交通課 赤井課長**を講師に「歩行中の交通事故死者数の7割超えが高齢者で特に道路横断中が多い。道路横断中の事故を防止するには**①斜め横断をしない②歩行者信号が青であっても左右の安全確認し、前方をきちんと見る③薄暮時や夜間の歩行では視認性の高い服装や反射材の使用**

の話の後、県警本部交通企画課の松田巡查部長、奥田巡查部長から体験型映像による安全走行講習があり、走行中の危険察知とブレーキ作動を体験し、安全運転の認識を深めました。高齢者の交通安全ワンポイントアドバイスとして「加齢による心身の変化と共に交通安全の注意事項にも変化が起こる」ことを認識し、**①目の調子は？②耳の調子は？③脚力の変化は？④身体の調子は？**に気を付け交通安全に心がけましょう。



安全運転の
ために
心がけること

1. 加齢による身体の変化を自覚する
2. スピードはひかえて、運転に余裕を
3. 一時停止では、しっかりと止まって左右確認
4. 一点に集中しすぎず、適度に注意を分散させる
5. 丁寧な運転を心がけ、急操作に気をつける
(ハンドルアクセルブレーキ)

命を守る **ピカッと、安全!**

早めのライトと反射材

秋の**全国交通安全運動**

令和6年9月21日(土)～30日(月)

9月30日(月)は「交通事故死**ゼロ**を目指す日」です

反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

交通安全運動推進委員会

2025年版会員手帳のお知らせ

(予約受付開始)

◆会員手帳の主な特徴◆

- ◆文字が大きく、見やすい。
- ◆月別カレンダーにメモ欄と備忘録 見やすく・使いやすい
- ◆体験等記録欄
ヒヤリ・ハット体験等を記録することで、安全に対する反省と意識向上が期待できる。
- ◆便利なポケット付きで、カードサイズの会員証等が挟み込める
- ◆「運転前健康チェックシート」を掲載。
- ◆「体のチェック」と「心のチェック」を掲載。
- ◆「配分金収入等に対する所得税の取扱いについて」を令和6年7月時点に対応



(手帳表紙のイメージ)

* 予約(申し込み)受付期限 令和6年10月31日(木)

* 料金: 1冊350円(税込、送料諸経費含む)

* 申し込みはセンター事務所に！！

「会員氏名と必要冊数」を届けて下さい。



『シルバー川柳大会』 企画委員よりシルバー会員の皆さんへ

今回初めての企画として「シルバー川柳」を募集いたしました。

会員の皆さんからとても面白い数多くの作品あり、応募数は**57名**の会員から

114句の応募がありました。今後も会員相互の仲間づくりに貢献できたらと思っています。

誠にありがとうございました！



お知らせ

シルバーの日ボランティア活動



令和6年度は

10月19日土曜日に実施します

全国シルバーは、毎年10月を普及啓発促進月間として全国一斉に啓発活動を展開しています。檀原シルバーは下記のとおり活動を行います。

多くの会員さんの参加をお願いします。

① 日時:令和6年10月19日(土)

- ・午前8時00分集合・受付
- ・午前8時30分 活動開始
- ・午前10時00分頃 解散予定

* 当日、午前7時時点で気象警報が発令されていれば中止

参加して頂ける会員さんは、
10月11日(金)までに事務所に連絡
して下さい。

② 場所:「万葉ホール駐車場及び周辺生活道路の清掃除草」

- ・集合場所:万葉ホール第2駐車場
- ・作業内容:ゴミ拾い・除草
- ・作業に適した服装と熱中症予防対策をして参加下さい。
- ・軍手・清掃除草道具とレジ袋2枚程度を持参して下さい。



<第23回 檀原夢の森フェスティバル>

「檀原夢の森フェスティバル」は今年で23回目の開催を迎え、地域住民から「夢フェス」「夢森」と親しまれている中南和最大規模の「市民参加型」のまつりであり、地域社会発展に寄与するために開催されています。

今年は10月19日(土)・20日(日)の2日間、檀原市シルバー人材センターPRのため、参加します。檀原市シルバー人材センターのパンフレット・関連チラシを配布するとともに、家事援助班の女性会員による手作り小物も配布します！



